

PRESS RELEASE

MGM リゾート、ラスベガスの名門統合型リゾート、ベラージオで 春爛漫の大阪城レプリカをお披露目— 6月15日まで

合同会社日本 MGM リゾート（所在地：東京都千代田区、代表執行役員兼 CEO：エド・パワーズ、以下
日本 MGM リゾート） 2019 年 3 月吉日：

MGM リゾート・インターナショナルが所有・運営するラスベガスを代表する統合型リゾート（以下 IR）の一つ、ベラージオ（米国ネバダ州ラスベガス）の室内庭園（コンサーバトリー&ボタニカル・ガーデンズ）にて 2019 年 3 月 15 日より実物の大阪城を忠実に再現した高さ 9 メートルを超えるレプリカと、日本の春をテーマとしたディスプレイの展示が始まり、6 月 15 日まで 3 か月間に渡って、毎日リゾートを訪れる平均 2 万人ものお客様に日本文化と歴史の魅力をお伝えします。

ラスベガスの春の風物詩である本ディスプレイに今春、大阪城を選んだのは、MGM リゾートが大阪ならびに広域関西圏の観光・経済のポテンシャルを高く評価し、IR の区域認定を大阪で目指す「大阪ファースト」方針を宣言していることが背景にあります。大阪では本年 6 月に G20 サミット首脳会議も開催される上、2025 年国際博覧会の開催と、成長型 IR の同時オープンの実現を大阪府・市がアピールしていることから、MICE（国際会議や大型展示会などのイベント）の新しいグローバル・プレイヤーとして大きく成長するポテンシャルが期待され、世界からの注目度が高まっています。

今回の大阪城ディスプレイには、1833 年シカゴ万国博覧会における日本の展示にインスパイアされた茶室もふくまれています。シカゴ博は、当時欧米が中心となって構築されていた世界秩序において、非西洋の日本が本格的なプレイヤーとしての存在感を主張した歴史的なイベントでした。戦後復興の象徴となった前回の大阪万博同様、万国博覧会は日本ならびに大阪にとってきたるべき時代を方向づける重要な分水嶺となってきた歴史的背景があります。2025 年の大阪・関西万博も、人類にとってより明るい未来を創造するための調和・融和とイノベーションを推進する壮大なテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を打ち出しています。このテーマは、MGM リゾートの企業理念とも合致し、来るべき大阪の統合型リゾートにおいても根本的なコンセプトとするにふさわしい素晴らしいテーマと考えております。こうした中、誘致活動をオフィシャル・パートナーとしても応援して参りました当社は、大阪・関西への万博誘致成功へのお祝いと、観光産業と経済のさらなる発展を祈念し、大阪城と万博をモチーフとしたディスプレイを創作いたしました。

また、デザイン・制作過程に、数々の国際イベントで日本をプロモーションする企画を手掛けている葉袋典子氏（株式会社電通ライブ）をアドバイザーとしてお迎えし、大阪城を忠実に再現し、日本ならではの春の色彩と雰囲気尊重することに最大限の注意を払いました。ディスプレイの大型展示物は 3 メートル～9 メートルの高さを誇り、その

PRESS RELEASE

表面は菊やチューリップなどの日本の春らしさを伝える生花 6 万 5 千本で彩られ、足元を流れる水路には 100 匹超の錦鯉が優雅に泳ぎ、訪れる人を幻想の日本への旅路に誘います。

■MGM リゾート・インターナショナル 会長 兼 最高経営責任者（CEO）ジム・ムーレンのコメント：

「私は過去 3 年に渡り、毎月のように大阪を訪れています。その中で、大阪の皆様のフレンドリーな人柄をはじめ、素晴らしい食文化、より広域な関西圏の尽きることのない観光資源に魅了されつづけています。大阪城も、初めて見たときに大きく心を突き動かされました。長い歴史を持つ上に、クールジャパンパークの開設によってまったく新しいインバウンド観光客向けのアトラクションを生み出すなど、時代に合わせて生まれ変わり続けるダイナミズムを持つ大阪城を毎日ベラージオを訪れる約 2 万人もの世界中のお客様に、日本とラスベガスのクリエイターのコラボレーションによって実現したディスプレイによってお伝えすることで、一人でも多くの方が大阪を訪ねたいと思うきっかけとなれば幸いです」。



<ディスプレイについて>

植物園に足を踏み入れると、広々とした空間の正面に高さ約 9 メートルの見事な大阪城のレプリカがそびえたちます。ディスプレイでは、壁面の文様は細部に到るまで再現され、鮮やかな色彩と、お濠を模した噴水が夜間には荘厳にライトアップされます。西側エリアには 2 千本の菊やチューリップが織りなす華の上を色とりどりの蝶が舞い踊ります。城の脇にある滝と 3 基の噴水の水はより大きな池へと合流し、ベラージオの表玄関であり、ラスベガスを象徴するアトラクションでもある噴水の池を思わせます。東側エリアには 1933 年のシカゴ万博における日本の展示にインスパイアされた茶室と約 5 メートルの鶴 2 羽がお客様をお迎えます。

PRESS RELEASE



植物園の東エリア： 桜のトンネル。

植物園について

コンサーバトリー & ボタニカル・ガーデンズは、24 時間年中無休で営業しています。入場無料。詳細は、ベラージオ URL をご覧ください (<https://www.bellagio.com/en/entertainment/conservatory-botanical-garden.html>)。

MGM リゾーツ・インターナショナルについて

MGM リゾーツ・インターナショナル (NYSE : MGM) は、S&P500®に採用されたグローバル・エンターテインメント企業で、米国内外のホテルやカジノ、最先端のミーティング／コンファレンス・スペース、素晴らしいライブや演劇が楽しめる劇場、およびレストラン、ナイトライフ、小売店などといった様々な種類の施設を展開しています。MGM リゾーツは、ラスベガスを彷彿とさせるブランディングを通じて、これまでにない別世界を味わえる体験をご提供します。MGM リゾーツのポートフォリオには、業界で最も有名なリゾート・ブランドを含む 29 のユニークなホテルが含まれています。米国および世界各地で事業を展開しており、2018 年にはマサチューセッツ州の MGM スプリングフィールド、マカオの MGM コタイ、上海で初となるベラージオ・ブランドのホテルをオープンしました。MGM リゾーツはグローバルで 8 万 2,000 人の従業員を擁し、FORTUNE®マガジンで「世界で最も賞賛される企業」の 1 つとして認定されています。詳細は、www.mgmresorts.com をご覧ください。

PRESS RELEASE

合同会社 日本 MGM リゾートについて

日本 MGM リゾートは、日本の統合型リゾート市場の参入を目指し、MGM リゾート・インターナショナルが日本人として 2014 年 12 月に設立した会社です。2019 年 1 月には関西の拠点となる大阪オフィスを大阪市北区中之島に開設し、両拠点をベースに日本における統合型リゾートの実現を目指して活動しています。企業に関する詳細については、<https://www.mgmresorts.co.jp/>をご覧ください。